

石川県 小松市

索道安全報告書(2017年)

大倉岳高原スキー場

第1ペアリフト・第2ペアリフト・第4リフト

1. 利用者の皆様へ

当市の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当市は、経営理念の第一に安全第一と考え、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を今後の更なる輸送の安全に活かすため、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

石川県 小松市 大倉岳高原スキー場

2. 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当市は安全第一の意識を持って、事業活動の体制整備に努め、職員等一致団結して輸送の安全確保に努めてまいります。また、法令、規程をよく理解及び遵守して輸送の安全水準の維持、従業員資質向上に取り組んでまいります。

(2)安全目標

全職員が安全輸送の確保に努め、人身傷害事故・設備不具合による事故0件を目標とします。

3. 索道施設の運行状況

(1)索道運転事故(索道人身傷害事故)

平成28年度は0件です。

(2)災害(地震や暴風雨、豪雪など)による運行停止

平成28年度は3件です。

(3)インシデント(事故の兆候)

平成28年度は、発生報告はありません。

(4)行政指導等

平成28年度はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1)人材教育

索道技術においては、北信越運輸局、索道協会、地区部会等の各研修会に参加受講し、安全輸送の研修を実施(H28年7月7日・9月27日・10月6日～7日)しました。

全職員を対象とした今シーズンに向けての教育研修を実施(H28年12月4日)しました。

(2)緊急時対応訓練

例年どおり、シーズン前に全職員で救助訓練を実施(平成28年12月4日)しました。

(3)安全のための投資と支出

安全維持管理のため、作年は900万円程度をリフト修繕費として充ており、以下の工事を実施しました。

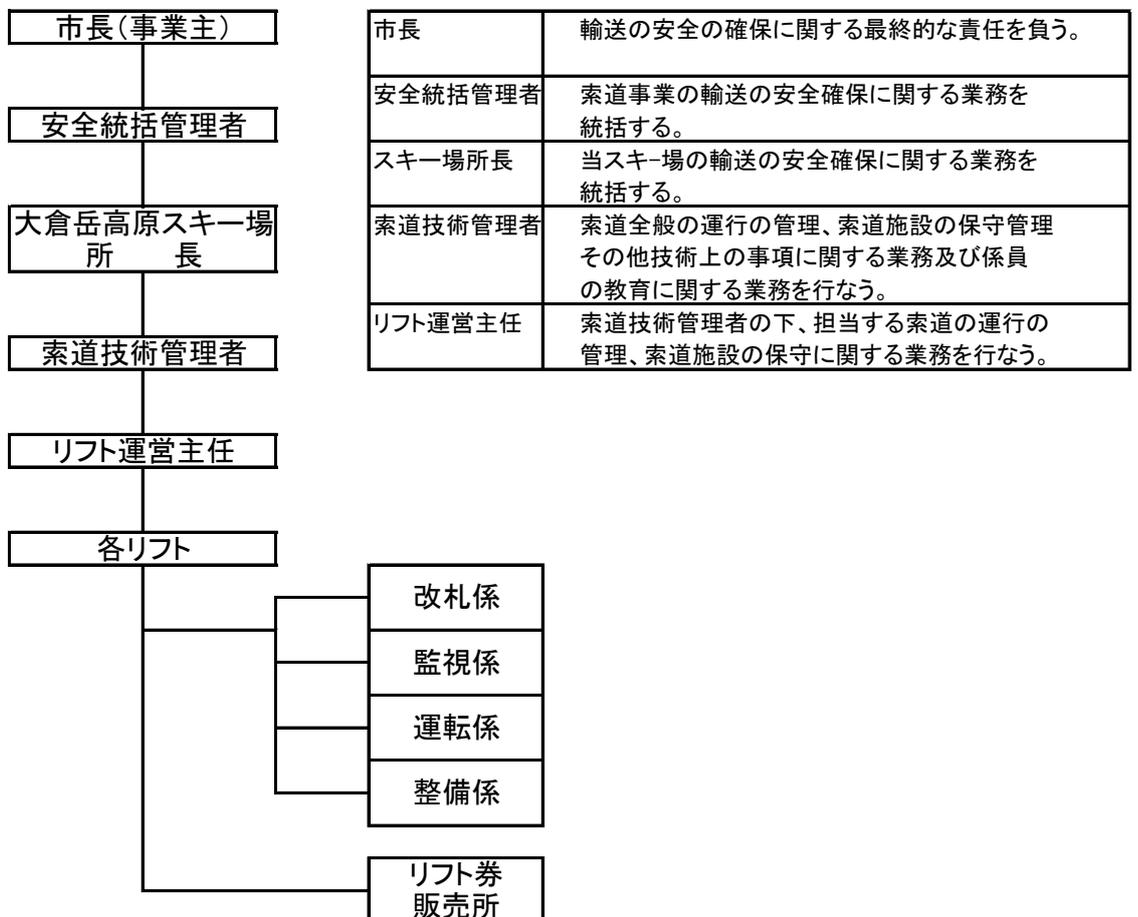
第1ペアリフト:山頂停留所ステージ在張替えおよび鉄骨・支柱錆落とし(一部)

第2ペアリフト:

第4リフト :常用制動装置オーバーホール・制動機油圧ユニット更新
山頂停留所ステージ在張替えおよび鉄骨・支柱錆落とし(一部)
搬器調査

5. 当市の安全管理体制(平成28年度)

市長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1)「お客様の声をかたちにしています」

安全第一主義の精神で、安全安心にご利用いただける施設を目指して
利用者の皆さまからお寄せいただいた声を役立てていきます。

(2)リフト乗車時の注意事項

- ①乗り方に慣れていないお客様は、気軽に係員まで申し出て下さい。
- ②空き缶・たばこの吸殻・ゴミ等を乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などがリフトに巻き込まれないように注意して下さい。
- ⑤改札後は係員の指示に従って下さい。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当市の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒923-0172 石川県小松市尾小屋町レ41 大倉岳高原スキー場

電話:0761-67-1426 Fax:0761-67-1113

E-mail:ookura@city.komatsu.lg.jp